

令和2年12月22日

守山市 記者提供 資料

担当部署 教育委員会 文化財保護課
 担当者 北川 祐輔
 電話 077-582-1156
 FAX 077-582-9441

県選択無形民俗文化財「火まつり」

滋賀県の選択無形民俗文化財である「火まつり」が、コロナ終息を祈って炎を燃え上がらせま

す。
 鎌倉時代初期、土御門天皇の重い病気の原因が守山に棲む竜（大蛇）で、その竜（大蛇）を退治したところ天皇の病気が治ったという言い伝えにより、浮気では竜（大蛇）の頭に、勝部では竜（大蛇）の胴体にそれぞれ見立てた松明を燃やし、五穀豊穡・無病息災等を祈願します。

なお勝部の火まつりに関しましては、平成29年に幸津川自治会と「菜の花協定」を結び、松明の原材料である菜種の育成を行ってきました。昨年に引き続き、その菜種を使用して松明を結う予定です。

本年度はコロナ禍における、感染予防対策として、浮気は中止、勝部は規模縮小し無観客にて開催します。古くから続く火まつりの火を後世へ伝承して行く為、またコロナ禍の早い終息と無病息災を祈念し、大松明奉火を行います。

日 時 令和3年1月9日（土）

浮気…中止 勝部…無観客の為公表不可

場 所 勝部…勝部神社（勝部一丁目8番8号）

本年度は無観客開催の為、観客の入場はできません。（メディアは可）

内 容 神聖な神事に続き、禪姿の地域の若者が勇壮に掛け声を挙げながら、松明を運んだり踊ったりします。

